

校長室だより



真岡東中 校長室だより

No. 102

2019/05/30/Thu

県春季大会前日 消費者の日

ジャンヌ・ダルク、火刑に 1431年

新撰組・沖田総司、25歳で没 1868年

東ドイツ誕生 1949年

消費者保護基本法公布 1968年

チーム東…生徒・家庭・教職員へ向けての校長通信

高め合い、磨き合い、感動し合い、「愛」いっぱいの真岡東中に！

真岡東中学校HPでもご覧いただくことができます

今年度最初の中体連主催大会がいよいよ開幕！

明日から「県春季各種大会」が始まる！

今大会でさらにステップアップし夏へつなげよう！

◆ 県春季各種大会の日程と会場 ◆

- ・ 陸上競技 … 5 / 31 (金) 大田原市美原運動公園
- ・ 剣 道 団体戦… 5 / 31 (金) 栃木市総合体育館
個人戦… 6 / 1 (土) //
- ・ バドミントン 団体戦… 5 / 31 (金) 真岡市総合体育館
個人戦… 6 / 1 (土) アリーナ鹿沼
- ・ 卓 球 個人戦… 6 / 1 (土) 県トレーニングセンター
- ・ 水 泳 … 6 / 29 (土)・30 (日) 県温水プール館

本校の出場種目と日程及び会場は左記のとおりです。水泳は標準記録をクリアした選手のみが参加できる大会です。学校の、そして芳賀地区の代表として今までの練習の成果を発揮してほしいものです。選手の皆さんの健闘を祈ります。

校長講話(5/21)…「五輪の歴史に学ぶ」…①

先週5/21(火)の朝会は上記のテーマでプレゼンテーションソフトを用い、動画も交えて講話をしました。来年に迫ってきた東京オリンピック・パラリンピック…少しでも興味や関心を抱いてくれたらと思います。今回も生徒たちの様々な感想を掲載いたします。

オリンピックの歴史がいろいろと分かりました。日本人で初めて出場した選手のことや、最近のオリンピックの映像などを見て、いろいろなことが学べたので良かったです。来年のオリンピックは、この講話のことを思い出しながら見たいです。(1-2)

古代オリンピックは、ゼウスの足裏の歩数分で距離を測っていたと聞いて驚きました。また、人見絹恵選手は当時の世界記録を持っていたにもかかわらず敗れてしまい、「800mに出場しよう！」という気持ちになったのは、とても誇らしいと思いました。やっぱり応援してくださる方々に最高のパフォーマンスをすることはとても大切だと思いました。(3-1)

日本からの期待を裏切らないようにと、初挑戦の競技(800m走)に挑戦してメダルを取った人見絹恵選手の頑張りに感動しました。期待してくれる人たちの存在の大きさと、それに応えようとして発揮する人間の力はすごいものなんだなと感じました。(2-3)

最初の頃は400m位を走るだけだったオリンピックも、今は競技も参加国も増え、その違いに驚きました。最初は女人禁制だったことには、さらに驚きました。いろいろな女性選手が参加することはとても勇気のあることだったと思いました。講話に出てきた「参加することに意義がある」の言葉は、結果がどうであれ世間にどれだけ影響を与えられるかだと解釈しました。(3-2)

県春季大会&夏の総体・コンクールへ向けて



女子 ソフトテニス部 部長 槻山 凜花

郡市春季大会を振り返って感じたことは、プレイヤーが熱く本気で相手と戦うと、応援する側もそれに応じて熱くなれるということです。この大会で、私は練習試合でストレート負けしたペアと当たることになりました。その時に、試合をしている側も応援している側も熱く、応援の頑張りでポイントを取るごとに全員で盛り上がることができました。その結果、4-1で勝つことができてとても嬉しかったです。

もちろん反省点も多々ありました。その後、勝てば県大会出場という試合でした。実力でいったら相手の方が上ですが、もっとこうしたら粘れたのでは、というところがありました。そのためにも、この大会で分かった改善点を一つ一つ細かく修正していきたいです。

今回の大会では、自分の思い通りに戦えなかったペアもいると思います。しかし、3年生は次の夏の総体を最後に引退となってしまいます。終わってから後悔しても手遅れです。みんなで熱くなり、自分の目標を達成し、「やり切った」と言えるプレーができるように頑張りを、残り少ない期間を全力で練習に取り組みたいです。



バレーボール部 部長 吉田 萌

私にとって最後の春季大会は、夏につながる良い大会になりました。一番いい試合ができたのは、2日目の市貝中戦です。勝てば県大会出場という大事な試合でした。1セット目は点差が大きく開いてしまい、チームの雰囲気下がってしまいました。でも2セット目は気持ちを切り替え、ボールを拾ってはつないでを繰り返して2セットを取りました。メンバーを見ると笑顔があふれていて、見ている人から「良かったよ〜」「いい試合だった」という言葉をもらったときは、みんな全員で頑張ってきた良かったと思いました。

夏の大会では、「夏の大会は県に出場する大会にする」という目標を立てました。残り少ない日々を大切に、全員でバレーボールをしたいと思います。

夏の大会では、「夏の大会は県に出場する大会にする」という目標を立てました。残り少ない日々を大切に、全員でバレーボールをしたいと思います。

サッカー部 部長 大内 康平

郡市春季大会は2回戦(準々決勝)で負けてしまったものの、学ぶことは多かったと思います。

僕が感じたのは、小さなミスで試合が決まってしまうということです。2回戦で相手に奪われた失点の中には、ほんの小さなミスで失点を許してしまったものがあったので、総体に向けてできるミスを減らしていきたいです。

試合中、素晴らしいと思ったプレーは、相手に点を取られた後、みんなで励まし合えたことです。これができたのは、全員が勝つために必死になった証拠だと思います。

この悔しさをバネに、総体では自分たちが目標とする「県大会ベスト8」以上になれるように頑張っていきたいです。

